

MATSUYAMA MINAMI LIONS CLUB

松山南ライオンズクラブ



国際協会テーマ

Dignity Harmony Humanity

(命の尊厳と和)

国際会長 山田實絢

地区ガバナースローガン

「感謝」「感動」「感激」の気持ち、心でWe serve

キーワード「入魂」

336-A 地区ガバナー 橋本 充好

会報 4月 5月 6月

2016

No4 発行 2016.6.17

クラブスローガン

守破離で奏でる ウィ・サーブ南の調べ

松山南 LC 会長 吉本 淳



FAREWELL SPEECH

退任のご挨拶

**会長退任のご挨拶 会長 吉本 淳****会長任期を終えるにあたり**

今期は、「守破離で奏でるウィ・サーブ南の調べ」とマンネリ化脱却としていろいろメンバーには、いろいろとお願いをしました。

同じ奉仕を続けていくことも大切ではあります、場合によっては、より必要とされているところへ奉仕のご協力させていただくことも大切であると思っておりました。そして石手川上流域河川清掃からよりゴミの多そうな海岸清掃へ変更させていただきました。限られた時間内で、有意義な奉仕活動ができたのではないかと思っております。

また新規事業として、われわれが迎えると予想される南海トラフ大地震に備えて今期アラートプログラムを取り入れ、日赤救急基礎講習、災害時の緊急連絡網作成、松山市危機管理課による講習会、LCIFとMJFによる災害指定への献金を行いアワードで、アラート災害対策部門で金賞を賜りました。これもひとえにメンバーのみなさまのご協力があればこそであり、この場を借りてお礼申し上げます。そして4月に、予期しない熊本地震が発生

し、今期最後のアラート事業として全国南LC友好会の仲間である熊本南LCへの支援金を送らせていただきました。こう考えると災害は実際にいつ起こるかわからぬため普段からの備えが大切でありアラート事業の重要性を実感した次第でございます。

会員増強という面では、純増目標5名のところ2名ということになり目標まで達成できませんでしたが、来るべき結成40周年記念大会や全国南LC友好会松山大会を成功に導くためにも、来年はさらに会員増強をより一層考えなくてはならないと思います。

一年間、メンバーのみなさまを振り回してしまいましたが、ご協力を賜りありがとうございました。松山南LCが一枚岩のクラブであることを実感すると共に、ますます発展することを願いつつ私の退任のあいさつと代えさせていただきます。

FAREWELL SPEECH

退任のご挨拶

**幹事退任のご挨拶 幹事 宮崎 一成**

やっと・・・なんとか・・・本当に・・・崖っぷちを歩きながら、1年間の役目を終えることができました。何度も落っこちそうになりながら皆さんに助けられ、投げ出

したモノをもう一度拾いに行くことを教えられ。会長共々、ほんの少し成長できたかもしれません。

さあ、新たなスタートです。よろしくお願いします。

FAREWELL SPEECH

退任のご挨拶



会計退任のご挨拶 会計 戸井田 徹一

平成二十七年度、吉本新会長体制で会計という重責を担うことになった時は、非常に困惑したのをつい昨日の事の様に振り返っています。 ただ、吉本会長、宮崎幹事のお力添え、会員の皆様のお支えにより何とか任期を終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

この経験で得たことは、毎日が勉強であり学びの種

は尽きず、終わりはないことを改めて気づかされたことです。

今後においても、常に原点に立ちプラスの方向に雄々しく進んでいきたいと考えています。そして、クラブのために積極的に行動して、微力ながら貢献していくことをお誓いし退任の挨拶とさせて頂きます。

NEW FACE SPEECH

NEW FACE

新入会員紹介



司法書士法人 いよりーガル代表 荒川 晃久

この度、松山南ライオンズクラブへの入会をご承認頂きました荒川晃久と申します。私は、平成23年に千舟町において司法書士法人いよりーガル（旧法人名こころ法務事務所）を開業して、現在は松山と新居浜の2拠点において相続問題や借金問題や不動産登記などの相談に対応しております。昭和48年生まれの現在43歳で、生まれは横浜市なのですが、独立開業にあたり好きに

なった愛媛・松山の地を選んで以来5年間、お世話になったこの街に少しでも恩返しが出来たらと考えております。

浅学非才の若輩者ではありますが、先輩の皆様より学ばせていただき積極的に活動に参加していきたいと思いますので、どうぞご指導ご鞭撻を宜しくお願ひいたします。



ACTIVITY

2016.5.20 fri 大街道献血ルーム

第2回献血アクティビティ 環境委員 赤松 学

5月20(金)10:00～17:30 大街道献血ルームにて、第2回献血アクティビティを実施しました。

前回は雨天での実施でしたが、今回は天候に恵まれたことも手伝ってか、会員からの紹介者数は今回も、前回の63名から78名と多くのご協力をいただきました。しかしながら、まだまだ血液が不足しているそうです。これからもどんどん献血への呼び掛けをし、貢献していきたいと思います。

**■献血結果 (受付 122名)**

400ml 179名
成分献血 31名
不採血 12名

**ACTIVITY**

2016.5.22 sun 風早の郷・風和里前

第1回海岸清掃アクティビティ

環境委員 大木 和民

5月22日(日曜日)晴天の下、初めての海岸清掃が行われ、浅野ライオン御夫妻をはじめ、大勢のライオンが集合されました。

ボランティアにも関わらず皆さんの素敵なお顔を見ていると、本当に素晴らしい方達に巡り合えた喜びをひしひしと感じます。そして、その笑顔が私のやる気を何倍にも膨らませてくれます。(笑)

開委員長の発案で行われたアクティビティですが、これがなんと思った以上沢山のゴミで、石手川清掃で集まるゴミをはるかに上回り驚きました。特に目立ったのが、たばこの吸い殻と花火の残骸です。来遊者のマナー

が悪いのは一目瞭然で本当に残念なことです。また、山や川や街のゴミも水の流れに沿って海岸まで運ばれてきます。そこに暮らす人々のほんのちょっとした心がけで海岸もきれいになるでしょう。いつかそんな日がくると信じて、今後も家族・ご近所・地域の方々と共に美化活動をしていきたいと思いました。

ご参加頂いた皆様、お疲れさまでした。

追記

これからアクティビティが雨になる度に、磯村さんの事を毎回思い出す自分がいるなーって思っています。(笑)



2016.6.4 sat 味酒町 庚申庵

第7回国際交流 庚申庵アクティビティ

教育委員 土山 直美

今年も6月4日、庚申庵で、国際交流アクティビティが行われました。お天気が、雨が降りそうな曇りで、会場づくりに悩みました。結果外と中の両方にて行うこととなり、私は、初めて中に入る事ができ、両方見れて良かったなーと思いました。

俳句は、皆様上手。留学生も、とても上手。私も一生懸命作ってはみますが、景色が浮かべば良い方で、心の内は全く見えません。しかししかし、事前に行われる、東雲大学での勉強会。こちらへ参加させていただくと、魔法をかけられたように、きれいな俳句が出来上がります。一利どころではありません。ぜひ参加すべきと思います。

お茶会は、どこか緊張してしまいますが、先生のお言葉

が場を和ませてくれ、とても居心地の良い思いをしました。なにより、お菓子とお茶がおいしいのが、嬉しいです。留学生からは、笑い声が聞こえ、楽しんでくれていると思うと、心が温かくなりました。

庚申庵で、驚くのは、ドクダミが花として植えられて、嫌な感じがしないことです。そして今年は、夏椿を生れてはじめて見ました。白くて花びらの端がフリルになっていて、とても涼しげでした。調べてみると、1日花と言う事で、なかなか見ることのできない貴重なお花でした。

先生が、「今日は七夕」と粋なことをおっしゃいました。年に一度の留学生との出会いの日。また来年が楽しみです。東雲大学の勉強会、来年も行きます!!

【学生の部】

○特選

蟬取りの 後ろ姿の 父の背よ (李 夢婷 り もてい)
絵団傘を くるりと妣の 笑顔かな (岡市 初枝 おかいち はつえ)
空青し 羅にさし掛く 団がさかな (黄 听垚 こう きんぎょう)

○秀逸

夏の日に レースの影で 大人びる (松友 恵美 まつとも えみ)
校門に 母待っている 白団傘 (何 娟 かけん)
ふるさと 遠しなつかしき 蟬の声 (横山由佳)
颯爽と パラソルの波 通り抜け (あんず @川崎 宏恵 かわさき ひろえ)
蟬鳴いて 思い深める 母の声 (タン・センター)

【会員の部】

○特選

あの日より 時空止まりぬ 蟬時雨 (悠人)
モネの日の 見詰むるさきの 白団傘 (幽斎)
パラソルを さしてタベの 波の音 (伊藤 敏彦)

○秀逸

四万十の 源点守る 蟬の声 (経子)
路地裏に 摆れて消えゆく 白団傘 (幽斎)
思い人待つ 黒団傘 くるくると (土山 直美)
相合の 団傘かたむけ 足湯かな (健太)
息災の 団々の暮らしや 白木槿 (松岡 久美)



REPORT

2016.4.17 sun 高知市

第62回336-A 地区年次大会（高知大会）に参加して 会長 吉本 淳

4月17日（日曜日）第62回地区年次大会が高知県立県民文化ホールと三翠園で行われました。

松山南LCは、16日に前泊し磯村地区役員、宮崎幹事、戸井田会計と私で和気藹藹と高知の老舗居酒屋「葉牡丹」で晩御飯を取りながら盛り上がりました。

その後私は、友達の松山中央LCメンバーたちと一緒にさせていただき楽しい夜を過ごしました。

翌日は、普段お付き合いのある336-A地区1Rのお友達以外でも、高松玉藻LC岡森会長はじめ、335-B地区川野第1副ガバナー、335-D地区江草第1副ガバナー他、四国及び関西のいろいろな友達に会えて嬉しかったです。これらも年次大会ならではの楽しみのひとつです。

さて今回の地区年次大会では、たくさんのアワード（表彰）をいただきましたが、アラート賞災害対策部門では金賞を受賞しました。これもひとえに皆様のご協力の賜物であり、この場を借りてお礼申し上げます。

今回の件は、熊本地震を予期していたことではなく、もともと我々の南海トラフ大地震を想定して考えておりまし

た。つまり災害はいつどこで起こるかわからないということであり、谷口次期会長へは、アラート事業をさらに真剣に引き続き取り組んでいただきたいと打診いたしました。またお友達の松山白鷺LCの明関幹事から「松山白鷺LCも本格的にアラートに取り組む」との話を受けました。お互い切磋琢磨して、アラート事業を盛り上げていければと願っております。

最後に、地区年次大会参加者名簿を見ていただいたらわかると思いますが、松山南LCは、現在代議員だけしか出ていないが実情です。地区年次大会についてもライオンズを知るにはいい機会となり、他クラブとのメンバー交流にもつながりますので、是非代議員以外でも率先して参加していただきたいと思います。それなりにライオンズライフが楽しいものになるのではないかと思っております。来年は琴平大会となりますので、皆様参加のほどよろしくお願ひいたします。



橋本ガバナー挨拶



代議員総会



葉牡丹にてクラブメンバーと懇親



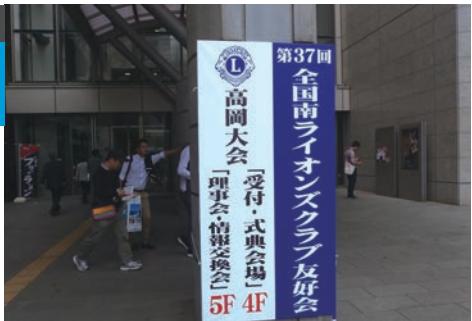
松山中央 LC と懇親

REPORT

2016.5.1sun 高岡市

第37回全国南ライオンズクラブ友好会 高岡大会に参加して

第一副会長 谷口 裕子



5月1日から二日間、富山県の高岡市で開催された友好会に今年も参加してまいりました。

当日は 高岡御車山祭りと重なり、また新幹線も開通したという事で、沢山の人で街中が賑わっていました。理事会では 熊本地震の義援金に関して活発な意見が出ましたし、長崎南の会長から実際に被災地へ行った現状などの報告があり、本当に大変な様子を痛感しました。

さて、楽しみにしていた懇親会は、富山県立南砺平高校の皆さんによる郷土芸能で始まり、越中おわらなどのアトラクションと地元の食材を生かした料理とお酒で盛り

上がりました。

翌日は晴天に恵まれ、国宝の瑞龍寺や世界遺産の相倉合掌造り集落などの観光やおいしい蕎麦を堪能しました。瑞龍寺では住職自らお話をしてください心が洗われたと感じたのは私だけでしょうか？

今年は残念ながら熊本南の皆さんのが参加できませんでしたが、来年は全クラブ参加の中で、松山大会のPRができる事を祈りたいと思います。



REPORT

2016.5.14 sat・15 sun 松江市

第62回336複合地区年次大会に参加して

教育委員 紺田 浩

去る5月14日（土）、5月15日（日）、標記大会に参加するため、島根県松江市のくにびきメッセに、吉本会長、谷口さん、戸井田さん、紺田の4名で行って参りました。

松山からの道中4時間半は、安全・快適・親切丁寧のアトラストラベル貸切バスです。朝9時に松山を発ち、しまなみ・やまなみの新緑・絶景を楽しみつつ、14時頃に松江着。

堀川めぐりの遊覧船で古都情緒に触れ、国宝・松江城に登城しました。天守閣からのパノラマはこれまた快晴のため、薰風が心地よく、絶景を堪能いたしました。

その後、「美肌の湯」で有名な玉造温泉に投宿、昭和チックな附近を散策の後、湯に浸かり長旅の疲れを癒し、お楽しみの夕食タイムです。松江牛に宍道湖産の大和シジミ等郷土料理に舌鼓を打ち、「シジミは二日酔い

に効くから少々の飲みすぎは大丈夫」と自分なりに解釈して地酒をぐいぐい。シメにしじみラーメンを食し、体調万全で大会に臨むため、22時頃に就寝。

翌朝、朝湯で身を清め、くにびきメッセに向かいました。大会は4つの分科会で構成されており、それぞれに参加し報告並びに意見発表を拝聴いたしました。分科会終了後、代議員総会が開催され、「日本ライオンズ事務所の一般社団法人化について」等重要議案が、活発な議論のもと、審議され閉会となりました。

最後に、中四国地区的ライオンズクラブ全員が一丸となって、その地域のお役にたっていくこと、そして中四国から日本全体、そして全世界に社会奉仕の和を広め、力を結集していくことの重要性を再認識し、帰途につきました。

REPORT

2016.5.8 sun 瓶ヶ森

第16回登山同好会「瓶ヶ森」

PR委員 浅野 宏国

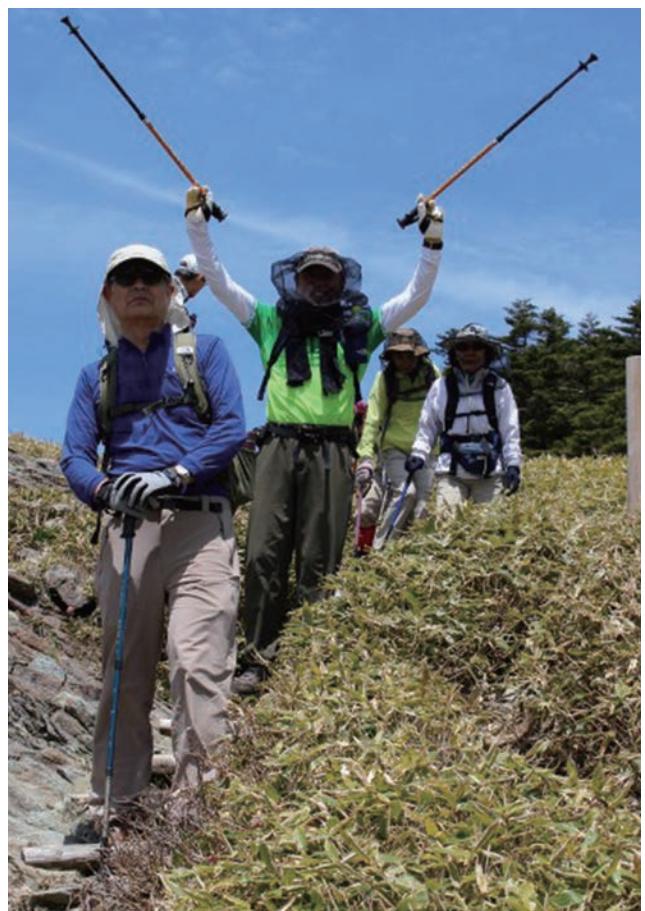
5月8日、今シーズン最初の登山は県内第3の高峰、瓶ヶ森へ登りました。標高は1896mですが、石鎚スカイラインと瓶ヶ森町道経由で1600mの高さまで車で行くことができ、300m余りの高低差で楽な登山です。山は2峰あり、高い方が女山、低い方が男山で、ゆるやかな稜線でつながっています。今回は男山の方から登りました。

こちらはその名の通りごつごつした石の多い急な坂で小休止を入れながら登り、途中石鎚方面の見晴らしの良い小岩峰で絶景を楽しんだ後再び登り、1時間足らずで男山頂上に到着。このあたりは低木が多く、いしづちざくらやあけぼのつつじも少し咲いており、目を楽しませてくれました。さらに15分ほどで女山に着きました。こちらは

麓まで一面の笹原で「氷見二千石原」と称されます。

快晴の下、四方遮るものなく東西の石鎚連峰の山々、赤石山系、高知の山々、瀬戸内海など大パノラマを存分に楽しむことができました。昼食をとった後の下りは笹原の中の道を通り、さほど疲れもなく無事下山しました。

参加者は、石丸さん、伊藤さん、紺田さん、中野さん、大野夫妻、戒田夫妻、浅野夫妻の12名でした。



瓶が森出発前に



登山途中、眺望に見入る



瓶が森山頂で石鎚山をバックに



瓶が森女山で記念撮影



第930回

2016.4.1 fri いよてつ会館

4月第一例会

前号にて紹介済

第931回

2016.4.15 fri いよてつ会館

4月第二例会



第932回

2016.5.6 fri いよてつ会館

5月第一例会



第933回

2016.5.20 fri いよてつ会館

5月第二例会

次期役員の発表がありました。次年度も引き続きご協力をよろしくお願ひ致します。

2016-2017年度 役員・理事・会計監査・各委員長候補者（案）発表

役職名	候補者
会長	谷口 裕子
前会長	吉本 淳
第一副会長	重見 誠司
第二副会長	宮崎 一成
幹事	戸井田 徹一
会計	紺田 浩
ライオンテーマー	越智 えりこ
テールツイスター	赤松 学

役職名	候補者
会員委員長	川西 正文
クラブ理事	二年理事 石丸 勇
	大槻 一雅
	大野 健夫
	一年理事 河添 友里
	開 忠和
	矢野 尚良

会計監査	亀井 哲也
	松岡 久美
クラブ相談役	浅野 宏国

	委員会	委員長
運営	会員	川西 正文
	計画・財務	開 忠和
	P R	吉田 拓史
事業	環境	戒田 督
	教育	西尾 光三

委員会	候補者
3年目委員 委員長	川西 正文
2年目委員 副委員長	吉本 淳
1年目委員	松岡 久美

第934回

2016.6.3 fri いよてつ会館

6月第一例会



荒川晃久さん入会

みなさま、一年間ごくろうさまでした。次年度も明るく元気に、ライオズ活動をご一緒しましょう。



松山南ライオンズクラブ

MATSUYAMA MINAMI LIONS CLUB

〒790-0001 松山市一番町 4-1-5 ISSEI ビル 3F

TEL 089-913-1635 FAX 089-934-3100

e-mail m.minamilc@336-aorg http://336-aorg/m.minamilc/

例会 / 第一例会：毎月第一金曜 第二例会：毎月第三金曜

理事会 / 毎月第二木曜

発行元 / 松山南ライオンズクラブ

発行 / 年四回

会長 / 吉本淳 幹事 / 宮崎一成

P R 委員会 / 委員長：大槻一雅 副委員長：河添友里

浅野宏国 吉田拓史 西尾正紀

松木篤

編集後記

PR委員として2年、会報の編集も慣れてきたと思ったのが間違いの素、締切間際になっていつも以上にバタバタしてしまいました。皆さんの大切な活動記録、なんとか発行できました。1年間のご協力に感謝します。

PR委員 西尾正紀



※表紙題字

越智 榮洋 書（越智洋太郎）

松山南ライオンズクラブ第16代会長

JIAS 日本国際芸術家協会会員

1997年11月よりフランス ル・サロン永久会員